

大阪歴史博物館 特集展示
「ナニコレ?のこうこがく」
を開催します



大阪歴史博物館では、令和5年(2023)6月28日(水)から10月2日(月)まで、8階特集展示室において、特集展示「ナニコレ?のこうこがく」を開催します。

本展では、大阪歴史博物館(愛称: なにわ歴博)が収蔵する数多くの考古コレクションから、考古資料を見るとき入門となるような資料を選んで約80件展示します。重厚な土器や鋭利な石器、ピカピカ光る金属やガラスなど、時代も外見も多彩なものを「ナニコレ?」と考えながら見て回り、色や素材、形といった特徴を観察する目を養います。大人も子どもも気楽に、じっくりともものを見る体験を楽しんでいただければ幸いです。

主な展示資料

せいじわん
青磁碗

鎌倉時代 大阪歴史博物館蔵

くすんだ灰緑～灰黄色の青磁碗で、浅く蓮の花びらの模様はすが刻まれています。青磁は美しい青緑色が特徴的な焼き物ですが、釉薬ゆうやくの成分の違いや器を焼く技術によって発色が大きく変わります。上流階級の人々の間で、茶を飲む文化とともにもてはやされました。お茶を入れたところも想像してみてください。奈良県生駒市で採集されました。



せきふ
石斧

縄文時代 大阪歴史博物館蔵

左の磨製石斧は表面を磨いて仕上げるためツルツルして光沢があり、右の打製石斧は打ち欠いて形を作るため表面もふちもゴツゴツしています。いずれも左下を刃先とし、木の持ち手に取り付けられました。磨製石斧は木の伐採や加工、打製石斧は土の掘り起こしなどに使われたと考えられています。左は奈良県での採集、右は長野県での採集です。

かわぶくろがたていへい
皮袋形提瓶

古墳時代 大阪歴史博物館蔵

古墳時代に朝鮮半島より作り方が伝わった須恵器ですが、このような一風変わった形のものもあります。動物の皮をとじ合わせて作った袋をまねたもので、皮の縫い目までよく再現されています。皮袋のように容器として水や酒などの液体を入れたのでしょうか。



とりがたはにわ
鳥形埴輪

古墳時代 大阪歴史博物館蔵

頭が欠けてしまっていますが、ニワトリをかたどった埴輪です。埴輪は権力者の墓である古墳の墳丘やその周りに並べて飾られるもので、人物・動物・容器など形は多様です。特にニワトリは墳丘の頂上に置かれる例が多くあります。権力者が亡くなったときに行われたお祭りに関わるものと考えられます。大阪市平野区で出土しました。

関連行事

わくわく子ども教室 さわって作って！ ナニコレ？のこうこがく

考古学にもっと親しんでもらうための子ども向けワークショップです。前半では地下に埋もれていた本物の土器や石器を手にとってよく観察し、後半では豊臣秀吉の時代の犬のフィギュアを見本に、粘土でレプリカを作ります。

【日時】 令和5年7月29日(土) 午後1時30分～3時30分(受付: 午後1時～)

【会場】 大阪歴史博物館 4階 第1研修室

【対象】 小・中学生 ※小学校4年生以下は保護者の同伴が必要です

【定員】 10組(1組1家族まで)

【参加方法】 パスマーケットによる事前申込制(先着順) ※申込開始は6月28日(水) の予定です

【参加費】 500円

ちぎり絵うちわづくり

展示の中からお気に入りのものをモチーフにしてちぎり絵をします。うちわにしてお持ち帰りいただけます。

【日時】 令和5年7月15日(土)、8月5日(土)、9月16日(土)

・午前の部: 午前10時～11時(受付: 午前9時30分～)

・午後の部: 午後1時30分～2時30分(受付: 午後1時～)

【会場】 大阪歴史博物館 8階 常設展示室「歴史を掘る」コーナー

※本展示の隣のコーナーで開催します

【対象】 どなたでも

【定員】 各回5組(1組2名まで)

【参加方法】 パスマーケットによる事前申込制(先着順) ※申込開始は6月28日(水) の予定です

【参加費】 200円 ※ただし入館には別途常設展観覧券が必要です

ナニコレ？クイズラリー

担当学芸員と一緒に、展示を見ながらクイズに挑戦します。

【日時】 令和5年8月13日(日)、9月17日(日)

午後1時45分～2時30分(受付: 午後1時30分～)

【会場】 大阪歴史博物館 8階 特集展示室

※受付は本展示の隣の「歴史を掘る」コーナーで行います

【対象】 どなたでも

【定員】 各回20名

【参加方法】 当日先着順

【参加費】 無料 ※ただし入館には別途常設展観覧券が必要です

【備考】 クイズ付きリーフレットは当館ホームページでもダウンロードできます

開催概要

- 【名称】 特集展示「ナニコレ?のこうこがく」
- 【会期】 令和5年(2023) 6月28日(水)～10月2日(月)
- 【休館日】 火曜日 ※8月15日(火)は開館
- 【開館時間】 午前9時30分～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで
- 【会場】 大阪歴史博物館 8階 特集展示室
〒540-0008 大阪府中央区大手前4-1-32
電話 06-6946-5728 ファックス 06-6946-2662
<http://www.mus-his.city.osaka.jp>
(最寄駅) Osaka Metro谷町線・中央線「谷町四丁目」駅②・⑨号出口
大阪シティバス「馬場町」バス停前
- 【観覧料】 常設展示観覧料で観覧いただけます。
大人600円(540円)、高校生・大学生400円(360円)
※()内は20名以上の団体割引料金
※中学生以下・大阪府内在住の65歳以上(要証明証提示)の方、
障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料
- 【主催】 大阪歴史博物館
- 【展示資料数】 約80件

取材について

取材をご希望の場合は、事前に下記担当までご連絡ください。
(連絡先) 大阪歴史博物館 企画広報課 企画広報係
電話 06-6946-5728 ファックス 06-6946-2662